



新島学園短期大学

新島文化研究所

2022年度『上毛教界月報』を読む会

『上毛教界月報』は、安中教会の牧師であった柏木義円が1898年に創刊し、1936年まで、在任中の38年間にわたり発行し続け、全459号を数える雑誌です。義円はこの紙面で、当時の西上州を中心とした各地域の伝道の様子や諸教会の日常を詳細に伝えました。それだけでなく、明治後期から大正・昭和初期にかけての激動の時代における日本の帝国主義と軍国主義、その下の宗教政策とキリスト教界に対しても、キリスト教に基づいた平和、正義、民主主義に立脚して活発な批評を展開してきました。

新島学園短期大学は、地元の歴史的かつ信仰的遺産である『上毛教界月報』を読み、学ぶ『上毛教界月報』を読む会を開催して来ました。それは、近代日本の帝国主義の時代を生きたキリスト者たちの心の叫びを聞き、その苦悩や勇気を現代のわたしたちの生き方に活かすためのものです。

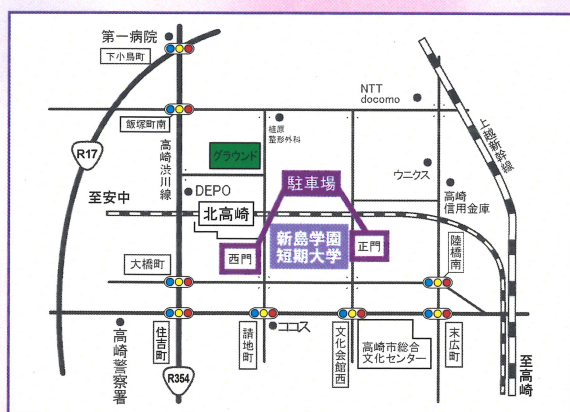
2022年には、コロナ感染症による一般民衆の苦労が続く中で、安倍晋三元首相が殺害される悲劇がありました。その事件の背景には、現代日本における宗教と政治の結託があったことが明らかになっています。このような情勢の中で、真の政治と民主主義とは何かという根本的な問いに向き合わないといけなと考えられます。そうした意味で、今年度は柏木義円の民主主義論に関する文章（『君主国体と民主主義』『月報』242号、1919年1月15日）を中心に読んで学びたいと思います。当日は、内容把握の一助として原文と共に現代語訳を用意いたします。新島学園につながる皆さまや現役大学生、中学生・高校生、また地元の歴史に関心をお持ちの地域の方々と共に学びの時を持ちたいと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2023年2月18日(土) 10:30～12:00

会場 新島学園短期大学 *使用教室は当日掲示いたします*

対象 一般・大学生（興味のある高校生・中学生の参加も歓迎いたします）

参加費 無 料 **申し込み締め切り日** 2月10日(金)



*下記の申込書に必要事項をご記入の上FAX、メール、またはハガキでお申込みください。

*申し込みをもって受付完了です。当日、会場に直接お越しください。

*資料はこちらで準備いたします。

*お車で越しの場合は、正門・西門駐車場をご利用ください。

*コロナ感染状況によって、中止させていただく場合もあります。

【問い合わせ先】

新島学園短期大学 地域連携係

☎:027-326-1155

2022年度『上毛教界月報』を読む会申込書 新島学園短期大学地域連携係 宛

FAX 027-324-1444 **MAIL** chiiki-renkei@mail.neesima.ac.jp 202 年 月 日

氏名	所属
住所 〒	
電話番号 ()	メールアドレス

* 上記記入事項で得た個人情報、は、本学「上毛教界月報」を読む会に係る事務以外には使用致しません。

緊急連絡用の電話番号・メールアドレスのご記入をお願いいたします。